

【はじめに】

卒業論文提出まで、約1ヶ月となりました。みなさん、進行状況はいかがでしょう。余裕を持っている人もいれば、焦りを感じている人もいるでしょう。私も昨年を振り返ってみると、提出に向けて、かなり追い込まれていました。今回は、自分の体験の中から、みなさんがこれから何をすべきかなど、少しでもアドバイスできればと思います。

【卒業論文提出までの流れ】

～12月まで

論文の構成を確定し、資料収集

- ・ 題目・章立てを確定し、論文全体の流れを考える。
- ・ 興味のあること、論文に関係する資料を収集する。(少しでも関係が有りそうならばコピー等しておくこと。)
- ・ 12月に入るまでにある程度書いておくことが望ましい。

12月

資料を参考に書き進める

▼論文を書くにあたっての注意点

- ・ 書式の設定 (**※これを間違えると、受理されない**)
- ★書式については、出来るだけ早く済ませておいた方が良い。(私も思っていたより量が多く、かなり時間を取られたため。) また、『卒業論文作成マニュアル』等を確認する。
→『卒業論文作成マニュアル』は龍谷大学真宗学会ホームページから閲覧、ダウンロードできる。
- ★読んでもらうという意識をもって書く。
- ・ データのバックアップは適宜行い、複数とっておく。(複数のUSBメモリやCloud等にそれぞれ保存しておく。)
- ★12月中旬を書き上げる目標とする。
- ★大宮図書館、深草図書館で作業を行う場合は年末年始の休館日を把握しておくこと。

大宮図書館 12月29日～1月3日・深草図書館 12月29日～1月5日

～提出まで

論文完成後

▼より良い論文にするために

- ・ ゼミの先生・先輩に見てもらい、アドバイスをいただく。(先生に見ていただく場合

は、あらかじめ連絡しておくこと。)

- ・友人などと互いに論文を見せ合い、誤字脱字や書式の間違いなどを指摘しあう。
- ・完成後も改善点があれば直していく。

▼口述試問に向けて

・この時期から口述試問を意識し、人に自分の論文を説明する練習をしておく。(友人等に協力してもらう。)

▼最終確認

・書式・誤字脱字・註・参考文献など、ミスがないかをチェックシートを用いて確認する。

★指定枚数(25ページ)を超過する場合は指導教員の印鑑を中表紙に押してもらう。

- ・印刷は前日までに行っておく。(当日は、パソコン室が大変混み合うため。)

提出

★提出期間：

1月9日(10:00~17:00)

1月10日(10:00~15:00)

※10日は15:00ジャストに会場が閉鎖される。

提出後～口述試問

▼口述試問に向けて

・論文や参考にした資料などを紙媒体で何度も読み返し、内容を確認して質問に答えられるようにする。

★自分がこの卒業論文で何を伝えたいのかを端的に説明できるようにする。

★誤字脱字は極力無くすべきだが、もしあれば正誤表を作成する。(主審・副審に提出)

- ・口述試問の日程は1月中旬頃に掲示されるので、各自で確認する。

▼口述試問に関して

- ・論文作成に用いた資料・聖典類は持込可。
- ・服装に関しては、節度あるものを着用。
- ・学会費未納の方は、副審の先生から振込用紙が渡される。

【おわりに】

卒業論文提出まで期限が迫ってきております。完成の目処が立っている方、焦りを感じている方、人それぞれ異なると思います。どのような方でも、先生や先輩を上手に活用して、より良い論文の完成を目指して頑張ってください。